

守島 正 JOURNAL

もりしま ただし

ジャーナル

秋の日帰り旅行 特別号

大阪を、日本を変える動きが本格化！！
維新の会の動きに大注目



大阪市

大阪市の次世代を「育てる」具体的な施策が開始

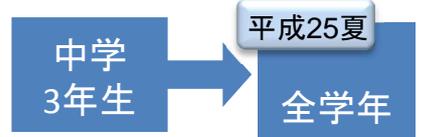
中学校給食制

平成24年度9月開始。体力・学力ともに全国最下位附近に位置づく大阪の現状。心身の健やかな成長と食事は深い関係にあります。まずは学生がきちんと食事が出来る環境を整えます。



学校クーラー設置

平成24年夏開始。夏場の暑さ対策を取ることで授業時間の拡充を図り、かつ生徒の学力促進を図ります。



こどもすこやか医療費助成

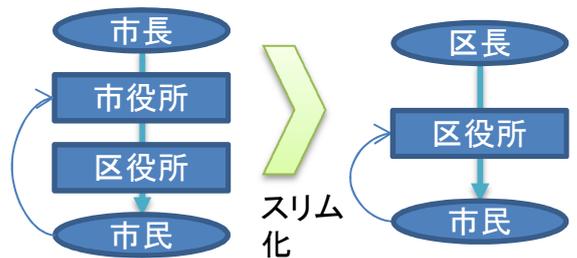


子供が通院や入院にかかる場合、1回あたりの医療費を最大500円(月2回まで)とする制度です。
平成24年11月から、こどもの健全な育成のため、対象年齢を15歳(中学校修了)まで拡充する事にしました。

地域の意思が、より明確に、より柔軟に

公募区長

新しい公募区長が就任し、これから住民自治が強化されます。その在り方を、別紙で紹介します。



一方、他会派の反対により進められない条例案

- 議員定数削減条例案
- 政務調査費削減条例案
- 議員報酬削減条例案
- 委員長・副委員長報酬削減条例案

我々は、行政改革を断行しており、時には公務員・市民に対する税の投入額を削減しています。これは未来の大阪を守るための財政再建ですが、行政だけでなく、議会も身を削る覚悟を示してこそ、皆様から改革の理解を得られるものと考えます。こうした議会改革は、他会派の反対のため遅々としてすすみません。

大阪維新の会

大都市地域特別区設置法が国会にて成立

大阪都構想

大都市制度推進協議会(法定協議会)にて、各会派の意見集約&具体化議論中。区割りや財政調整などに向けた案を模索しようとしています。



国会で特区を作る手続きは許可されましたが、他会派によるご意見がある為、調整議論を重ねております。維新は府議会過半数、市議会第一党としての発言力がありますが、だからこそ他会派の意見を聞きながら、民主主義政治に則った議会調整が必要なのです。

現在の行政体制は、交通インフラ整備、水道事業の効率化も迅速に行えず、二重行政、その他無駄も多い現状。大阪府全体で夢のある事業を施行する事もなかなか出来ない現状です。こういった諸問題を一気に解決する手段としての大阪都構想です。大阪の不況は待ったなしの状況です。スピード感を以て取り組んで行きたいと思っております。



地域から湧き上がる「活気」を邪魔しない、地域主権型の統治機構へ

大阪(地域)を活性化させる為には国の制度の根本見直しが必要。大阪維新の会は日本維新の会となり、大阪の力を起点に国を変えていきます。

維新八策

- 統治機構の作り直し
- 財政・行政改革
- 公務員制度改革
- 教育改革
- 社会保障制度
- 経済政策・雇用政策・税制
- 外交・防衛
- 憲法改正



悪しきしがらみと中央集権を脱却。地域を主権とした、統治機構そのものの変革と柔軟化がテーマ。

「自立」と「責任」をキーワードに、強く、活気溢れる日本を創り直す